

～三遠南信ふれあい見学会～

喬木村の小学生が建設現場を体験します。

1. 概要

飯田市上久堅^{かみひさかた}から喬木村^{うじのり}氏乗間で全面的に工事を進めている三遠南信自動車道飯橋道路(3工区)において、喬木村の喬木第一小学校、喬木第二小学校の児童を対象に『三遠南信ふれあい見学会』を開催します。

2. 参加者

喬木第一小学校、喬木第二小学校 の5年生(約60名)

3. 開催日時

令和5年11月30日(木) 9:15～11:55(予定)

4. 開催場所

喬木村^{うじのり}氏乗 : 三遠南信自動車道 氏乗^{うじのり}IC(仮称)

5. 見学(体験)内容

- ・ICT建設機械の見学
- ・ドローンの操縦体験
- ・小型バギー車による測量体験
- ・鉄筋組立体験

6. 当日の取材について

取材をご希望の方は、別紙申し込み用紙(資料-3)をご記入の上、メールにてお申し込み下さい。

申込期限:令和5年11月28日(火)15時迄

7. 配布先

飯田市記者クラブ

8. 問い合わせ先

国土交通省 中部地方整備局 飯田国道事務所

副所長 浅井 直実

工務課長 柴田 周二

TEL(0265)53-7200(代表)

メールアドレス cbr-iikoku@mlit.go.jp

ホームページ <https://www.cbr.mlit.go.jp/iikoku>



https://twitter.com/mlit_iida/



三遠南信ふれあい見学会 進行案

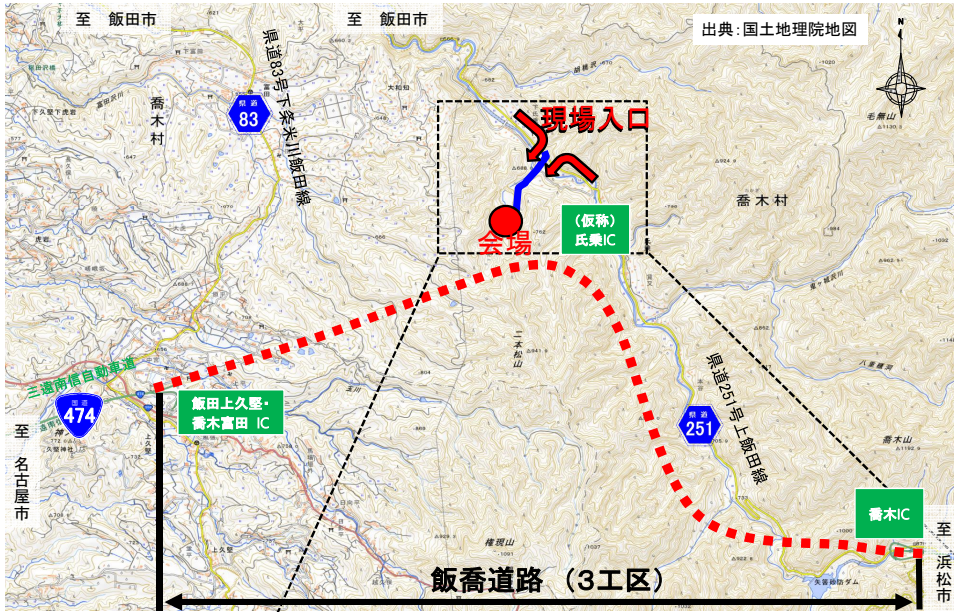
1. 開会式	9:15
・飯田国道事務所挨拶	
2. 見学ルールの説明	9:25
3. ふれあい見学会	9:35
・ICT 建機の見学	
・ドローンの操縦体験	
・小型バギー車による測量体験	
・鉄筋組立体験	
・機械色塗りゲーム	
4. 写真撮影	11:40
5. 講評	11:45
6. 閉会式	11:50

■主催：三遠南信工事連絡協議会

- ・構成員：(株)大林組、木下建設(株)、長豊建設(株)、東急建設(株)、(株)早野組、(株)ヤマウラ、吉川建設(株)、若築建設(株)
- ・協力会社：(一社)パブリックサービス、(株)コバコン、(株)CTS、(有)田中铁筋

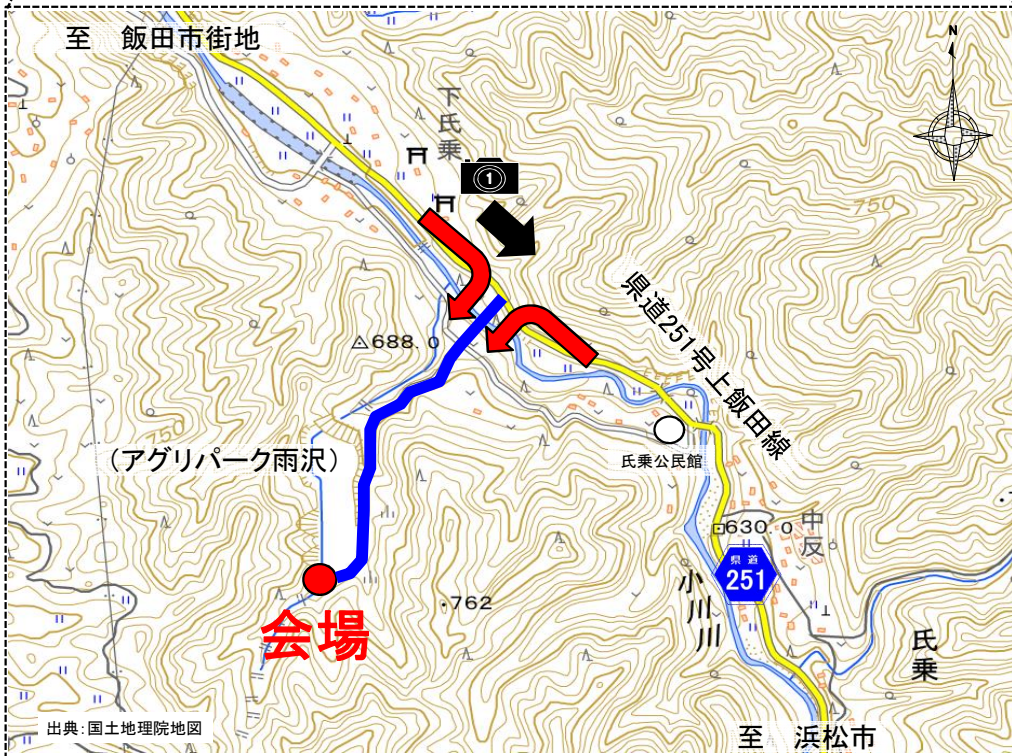
【位置図】 三遠南信ふれあい見学会 開催場所: 三遠南信自動車道 氏乗IC(仮称)

位置図



会場: 三遠南信ふれあい見学

(現場入口拡大図)



三遠南信ふれあい見学会
取材申し込みメールアドレス
【cbr-iikoku@mlit.go.jp】

取材申し込み用紙

下記に示す内容について記載の上、メールでお申し込み下さい。

貴社名	
連絡先	電話番号 ()
氏名	
当日連絡がとれる 連絡先(携帯電話)	
メールアドレス	

■取材の希望内容について

取材人員	人
ヘルメット必要数	個
駐車車両台数	台 (車種:)

※注意事項

- (1) 報道関係者であることがわかるように腕章または名札の着用をお願いいたします。
- (2) 参加者多数の場合、人数の調整をお願いする場合があります。
- (3) 現場内の取材となりますので、安全防止の観点からヘルメットの着用をお願いいたします。
ヘルメットの貸し出しを希望される方は希望を併せて記載いただくようお願いいたします。
- (4) 悪天候により中止の場合は、こちらより連絡させていただきます。

令和4年度 三遠南信ふれあい見学会

参考資料：昨年度の開催状況(R4.11.24)
(児童が特定されないように写真をぼやかして
おります)

喬木第一小学校及び第二小学校 5年生の社会科授業の一環として見学会を開催

鉄筋組み立て



危険箇所



測量器械



建設機械



ドローン



令和4年度 三遠南信ふれあい見学会
(喬木第一・第二小学校)R4.11.24

令和4年度 三遠南信ふれあい見学会

参考資料：昨年度の開催状況(R4.11.24)
(児童が特定されないように写真をぼやかして
おります)

建設機械大きさを体験

※各建設機械はエンジンを停止し、キーを抜いています。



令和4年度 三遠南信ふれあい見学会

参考資料：昨年度の開催状況(R4.11.24)
(児童が特定されないように写真をぼやかせて
おります)

コンクリート構造物

コンクリート構造物を動画で説明、鉄筋の結束を体験

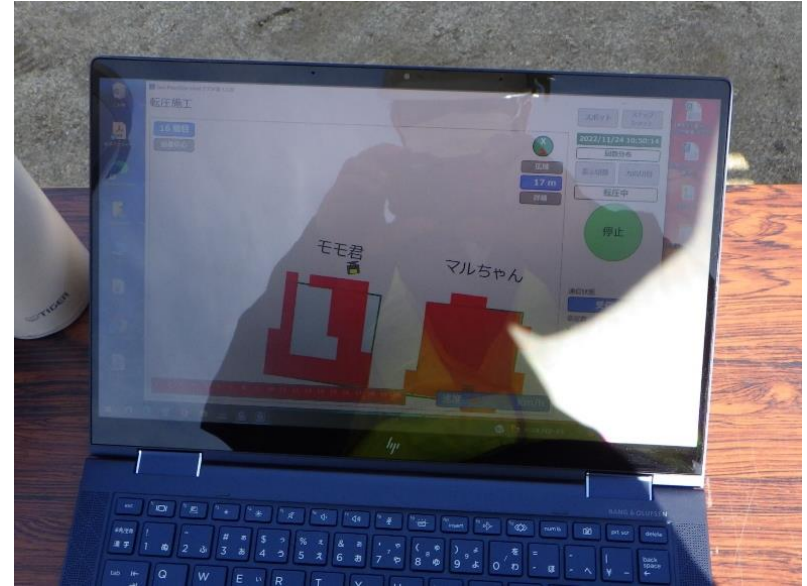


令和4年度 三遠南信ふれあい見学会

参考資料：昨年度の開催状況(R4.11.24)
(児童が特定されないように写真をぼやかして
おります)

最新器機

測量及びICTの器機を体験



令和4年度 三遠南信ふれあい見学会

参考資料：昨年度の開催状況(R4.11.24)
(児童が特定されないように写真をぼやかして
おります)

UAV

航空写真、測量等工事現場では必需品となっているドローンの操作体験

※児童撮影です。



※児童撮影です。



※児童撮影です。